

平成27年2月27日

平成24年度 文部科学省 大学間連携共同教育推進事業

第3回 防災・危機管理人材養成シンポジウム**～ 第1期修了記念シンポジウム ～**

近い将来、南海トラフ巨大地震被害が危惧されている中、香川大学及び徳島大学では、平成25年度から行政・企業人、医療関係者、教員、自主防災関係者など地域防災を担う方々を対象として、「四国防災・危機管理特別プログラム」を両大学院に開設して共同実施しています。このプログラムは、社会が必要とする実践力を備えた防災・危機管理の専門家養成を目的としたもので、香川県、徳島県の協力のもとに実施しています。

本年3月でプログラム開始から2年を経過し、この度第1期の修了生を輩出することになりました。これを記念するとともに本活動成果を地域に広く広報するため、下記のとおり「第3回防災・危機管理人材養成シンポジウム」を開催いたします。

本シンポジウムでは、まず受講生による成果報告を行い、続いて修了証書並びに災害・危機対応マネージャー認定証を授与します。さらに、地域防災力の向上に役立てて頂くため、歴史地震・津波防災研究の第一人者である徳島大学名誉教授の村上仁士先生と宮城県南三陸町の語り部ガイドグリーンツーリズムインストラクターの後藤一磨先生の招待講演を実施いたします。

1 開催日時 平成27年3月4日（水）13:00～16:15（開場12:30）

2 場 所 サンポートホール高松 第2小ホール（高松市サンポート）

3 プログラム

(1) 四国防災・危機管理特別プログラム第1期修了記念式典

プログラム成果報告並びに修了証書及び災害・危機対応マネージャー認定証授与

(2) 特別講演Ⅰ 「南海トラフ地震・津波を迎え撃つ」

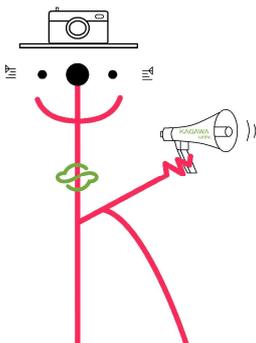
村上仁士 氏（徳島大学名誉教授）

(3) 特別講演Ⅱ 「東日本大震災を経て見えてきた新たな価値観」

後藤一磨 氏 宮城県南三陸町語り部ガイド

4 対 象 一般の方（参加費無料）

詳細は別紙のとおり

**➤ 問い合わせ先**

四国防災共同教育センター 担当：松尾裕治

〒761-0396 香川県高松市林町 2217 番地 20

TEL：087-864-2539（直通） FAX：087-864-2554

E-mail：bousai4@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

四国防災共同教育センター センター長 白木 渡

〒760-0396 香川県高松市林町 2217-20

TEL/FAX：087-864-2243（直通）

E-mail：shiraki@eng.kagawa-u.ac.jp

第3回 防災 危機管理

人材養成 シンポジウム

四国防災・危機管理特別プログラム第1期生修了記念

日時：2015年3月4日(水) 13:00~16:15 (開場 12:30)
場所：サンポートホール高松 第2小ホール

プログラム

主催者挨拶 (13:00~13:20)

長尾 省吾 (香川大学 学長)
香川 征 (徳島大学 学長)
浜田 恵造 (香川県 知事)
飯泉 嘉門 (徳島県 知事)

来賓挨拶 (13:20~13:30)

(文部科学省)
三浦 真紀 (国土交通省四国地方整備局 局長)

成果報告準備 5分

四国防災・危機管理特別プログラム成果報告 (13:35~14:20)

白木 渡 センター長 (香川大学 教授)
特別プログラム受講生

休憩 10分

特別講演Ⅰ (14:30~15:20)

「南海トラフ地震・津波を迎え撃つ」

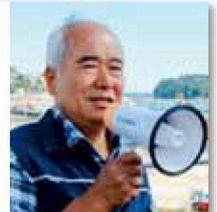
村上 仁士 (徳島大学 名誉教授)



特別講演Ⅱ (15:20~16:10)

「東日本大震災を経て見えてきた新たな価値観」

後藤 一磨 (宮城県本吉郡南三陸町文化財保護委員
語り部ガイドグリーンツーリズムインストラクター)



閉会の挨拶 (16:10~16:15)

藤井 宏史 (香川大学理事・副学長)



蛭子神社の百度石 (徳島県)



南三陸町防災庁舎 (宮城県)

